

谷津サザナニ大会連覇

スポーツ少年団軟式野球大会

令和3年度習志野市スポーツ少年団の第41回軟式野球大会兼第43回千葉県交流大会が4月10日と11日、第一カッター球場ほかで開かれた。

13チームによるトーナメント戦の結果、昨秋の交流大会に続き、谷津サザナ

ミ・スポーツ少年団が優勝を飾った。谷津サザナミと準優勝の向山ファイターズは5月に開催予定の県大会への出場権を、第3位の袖ヶ浦ボーイズと習志野ベイドリームスは第28回我孫子近隣交流少年野球大会への出場権を得た。



準優勝の向山ファイターズ



優勝の谷津サザナミ



第3位の習志野ベイドリームス



第3位の袖ヶ浦ボーイズ

大会結果は次の通り。

▽1回戦	向山ファイターズ	7-6	大久保フロッグス
	鷹沼マリオンズ	11-2	藤崎シークレット
	実花レジエンド	16-0	習志野フエンクス
	谷津サザナミ	9-2	ならしのフレンズ
	習志野ベイドリームス	13-1	大東あづまヤンチャーズ
▽2回戦	向山ファイターズ	22-1	実稲クラブ
	袖ヶ浦ボーイズ	4-3	鷹沼マリオンズ
	谷津サザナミ	9-5	実花レジエンド
	習志野ベイドリームス	9-8	津田沼少年野球団
▽準決勝戦	向山ファイターズ	6-1	袖ヶ浦ボーイズ
	谷津サザナミ	9-4	習志野ベイドリームス
▽決勝戦	向山ファイターズ	0000000	0000000
	500012X	8	0

谷津サザナミ
▽バッテリー＝野坂、長島、川島―戸井田(向山)
千原、武田―武田、千原(サザナミ)
▽三塁打＝千原、武田(サザナミ)
▽二塁打＝長島2(向山)

【後記】
決勝戦は向山ファイターズと谷津サザナミとの対戦となった。先行したのはサザナミ。1回裏、サザナミは内野安打の2番千原が盗塁、捕逸で三塁へ。3番金子の三塁ゴロの間に千原がかえり1点。二死となるが4番武田、5番井上は連

続四球。6番田崎の内野飛がエラーを生み1点。7番大森の左前安打でさらに1点。大森の盗塁で、走者二、三塁に、8番山本の内野ゴロにエラーが絡み、田崎と大森がかえり、この回一挙5点を奪う。サザナミ先発の千原は好投。2回表に向山の4番長島に二塁打を打たれるが、3回まで7三振の力投を見せる。向山の好機は4回表。一死後、途中から入った3番村田が中前安打、長島は右前安打、5番戸井田は左前安打で満塁とするが、サザナミの守備も良く得点できない。一方、サザナミは4回裏、千原が左越安打で出塁。千原は盗塁し、金子の左前安打で三塁まで進み、武田の内野ゴロの間にかえり1点追加。5回裏には、内野安打の山本が盗塁し、9番竹田の内野ゴロで進塁。1番清田の三遊間安打で山本がかえり、千原の左翼線三塁打で清田もかえりさらに2点を加える。サザナミ継投の武田に要所を抑えられる向山は6回裏、長島が左中間に二本目の二塁打を放つが、反撃はならなかった。

谷津サザナミの武田塁キヤブテンは「決勝戦の対戦チームには少年野球連盟の新人戦の準決勝戦で負けており、試合前にはとても緊張していましたが、みんなが自分たちの力を信じて試合に挑みました。初回には打線が上がり、守備では満塁になって、みんなが集中してピンチを切り抜けました。春季大会でも優勝を目指してがんばります」と話した。

藤崎シークレットV!

スポーツ少年団ソフトボール大会

令和3年度習志野市スポーツ少年団の第36回ソフトボール大会が4月10日、茜浜運動公園で開かれた。大会ではスポーツ少年団に所属する3チームがリーグ戦を行い、2年ぶりの大会に元気なプレーを見せた。対戦の結果、投打にバランスの取れた藤崎シークレット・スポーツ少年団が優勝を果たした。

藤崎シークレットの小池里音キャプテンは「3月に新しいチームになって初めての公式戦だったので、最初はみんな緊張していましたが、みんなで声をかけ合ってプレーしていくうちに、だんだん普段通りのプレーができるようになっていきました。それが優勝につながったと思います。また次の大会も優勝目指してがんばります」と話した。

▽リーグ戦
藤崎シー 15-1 鷹沼ボーイズ
シークレット

優勝の藤崎シークレット

①藤崎シークレット②鷹沼ボーイズ③大久保ブルスカイ

当ASA (朝日新聞販売所) での申し込み 限定

朝日新聞デジタルが **ずっと+500円/**

朝日新聞(宅配)購読料金 +500円(税込み)/月

キャンペーン・ダブルコース

※当コースは、朝日新聞(宅配)購読が条件で、有料期間6カ月単位の契約です。6カ月ごとの自動更新で、契約満了月以外は解約できません。当ASAへお申し込みの場合、お申し込み月は無料となります。